



トピックスのとびら

No.70
(2011.4)



図書館には図書、雑誌、新聞、視聴覚資料、インターネットといったたくさんの情報のとびらがあります。そのとびらを開いて、時事的な話題を複合的な視点から紹介します。

公共広告

今、宮澤章二、金子みすゞの詩集が注目を集めています。CMで使われた詩集、「行為の意味 青春前期のきみたちに」(宮澤章二／ごま書房新社)、「わたしと小鳥とすずと」(金子みすゞ／JULA出版局)は、注文が殺到し、増刷されるほどの人気となっています。テレビで大量にCMが流されたことが、人気にさらに拍車をかけていると思われる。

金子みすゞ[1903(明治36)年-1930(昭和5)年]は、山口県生まれ。大正末期、西条八十に見出され、すぐれた作品を発表しましたが、26歳の若さで世を去りました。(当館所蔵詩集『なしのしん』より〈請求記号:E1-カ〉)

宮澤章二[1919(大正8)年-2005(平成17)年]は、埼玉の生んだ詩人で、クリスマスソング「ジングルベル」の訳詩者でもあります。

今回のトピックスのとびらは、広告の持つ強いメッセージ性を活かして発信する「公共広告」に関する様々な情報を集めてみました。

図書のとびら

書名	著者	出版者	出版年	請求記号
公共広告				
公共広告の研究	植條則夫	日経広告研究所	2005.6	361.46-11
公共広告は社会を変える —日米ACの歩みと全貌—	植條則夫	電通	2001.1	361.46-7
世界の公共広告 世界は「公共広告」のテーマに満ち満ちている	金子秀之	研究社出版	2000.6	361.46-6
キャンペーン作品集 1971年(昭和46年)～1996年(平成8年)	公共広告機構 編	公共広告機構	1997.5	361.46-4-96
社団法人 公共広告機構20年史	公共広告機構20周年事業実行委員会20年史編集部会 編	公共広告機構 大阪事務局	1992.5	361.46-3

テレビCM・広告全般

テレビ・コマーシャルの考古学 昭和30年代のメディアと文化	高野光平 他編	世界思想社	2010.7	674.6-26
知的で、イキで、お洒落な 世界の広告たち	金子秀之	研究社	2010.3	674-217
ACC CM年鑑 2010	全日本シーエム放送連盟編	宣伝会議	2010.2	674.9-65-2010 常置
CMクリエイティブ論 テレビCMはどこへいくのか	伊藤孝一	風塵社	2008.5	674.6-22
最新「業界の常識」よくわかる広告業界	伊東裕貴 編著	日本実業出版社	2008.3	674.4-9
文化としてのテレビ・コマーシャル	山田奨治 編	世界思想社	2007.3	674.6-20
脳科学から広告・ブランド論を考察する	山田理英	評言社	2007.1	674.1-112
メディア時代の広告と音楽 変容するCMと音楽化社会	小川博司 他	新曜社	2005.11	674.6-19
あの広告コピーはすごかった！ 心に響いた優秀コピー900選	安田輝男	中経出版	2001.1	674.21-9
広告のヒロインたち	島森路子	岩波書店	1998.12	674.21-7

雑誌のとびら

記事名	雑誌名	巻号	請求記号
特集: 広告界の徹底研究	創	453[2011.3]	Z051-209
巻頭特集: 広告の力で日本を元気にする10の提案 “課題解決力”を政治・経済・生活に向ける	宣伝会議	806[2011.2.1]	Z674.9-250
国際平和と広告	長崎県立大学国際情報学部 研究紀要	11[2010]	Z051-717
特集: 広告の力で社会に良いこと!! 戦う! 世界のソーシャル広告	ブレーン	604[2010.11]	Z674-42
特集: 社会的課題と広告コミュニケーション	読売ADリポート ojo	2010年2・3月号	Z674-502
特集: 進展するCSRコミュニケーション —環境広告を中心に—	AD STUDIES	22[2007.Autumn]	Z674-504
特集: 公共広告 —社会に発言する広告—	AD STUDIES	14[2005.Autumn]	Z674-504

新聞のとびら

記事名	新聞名	掲載日	ページ
今こだまするとき 金子みすゞの詩に学ぶ 矢崎節夫	神奈川新聞	4/20(水) 朝刊	15
心癒やす詩 広がる共感 震災後のCMで注目 金子みすゞと宮澤章二 <こころ>はだれにも見えないけれど / 「遊ぼう」というと	毎日新聞	4/17(日) 朝刊	15
キミの名は ACジャパン “純民間”強調するために改名	朝日新聞	4/16(土) 朝刊	b3
「こころ」はだれにも見えないけれど… 宮澤章二さんの詩集に注文殺到	産経新聞	4/13(水) 朝刊	17
はてなTV Q あいさつの歌は?	朝日新聞	4/12(火) 朝刊	25
金子みすゞの詩 人気 震災後CM 「遊ぼう」というと「遊ぼう」という	毎日新聞	4/10(日) 朝刊	25
みすゞ詩集 共感のこだま 公共CMで反響、売り上げ急増	日本経済新聞	4/9(土) 夕刊	11
被災地を励ます選手の言葉 ACジャパン「震災臨時キャンペーン/サッカー」編	読売新聞	3/28(月) 夕刊	7
「AC」の音声は不快か?	読売新聞	3/22(火) 朝刊	26

インターネットのとびら

サイト名	内容	URL
ACジャパン(旧: 公共広告機構)のホームページ	話題のテレビCM「こだまでしょうか」「見える気持ちに。」等、ACジャパンが発信するCMが閲覧できます。現在流れている2010年7月～2011年6月までのキャンペーンCMの他、いままでの作品の情報も満載されています。	http://www.ad-c.or.jp/
アド・ミュージアム東京	「アド・ミュージアム東京」は、広告とマーケティングに関する研究の振興と社会的理解の醸成を目的とする、2002年12月に開館した日本で唯一の広告のミュージアムです。現在、「日本の公共広告」が常設展示されています。	http://www.admt.jp/index.html